

市営住宅火災警報器更新（その１）工事

図 面 リ ス ト		
図面番号	図 面 名	縮 尺
E-00	表紙・図面リスト	－
E-01	電気設備工事 特記仕様書	－
E-02	住宅用火災警報器 仕様・姿図	－
E-03	洞泉市営住宅 案内図・配置図	1/1,000（A3）
E-04	洞泉市営住宅 2号棟 1階～4階 平面図	1/150（A3）
E-05	洞泉市営住宅 3号棟 1階～4階 平面図	1/100（A3）
E-06	洞泉市営住宅 4号棟 1階～3階 平面図	1/150（A3）
E-07	洞泉市営住宅 5号棟 1階～3階 平面図	1/150（A3）
E-08	洞泉市営住宅 6号棟 1階～2階 平面図	1/100（A3）
E-09	洞泉市営住宅 7号棟 1階～2階 平面図	1/100（A3）
E-10	洞泉市営住宅 8号棟 1階～2階 平面図	1/100（A3）
E-11	野田団地市営住宅 案内図・配置図	1/250（A3）
E-12	野田団地市営住宅 1階～3階 平面図	1/150（A3）
E-13	野田市営住宅 案内図・配置図	1/600（A3）
E-14	野田市営住宅 1号棟 1階～4階 平面図	1/100（A3）
E-15	野田市営住宅 2号棟 1階～4階 平面図	1/100（A3）
E-16	野田市営住宅 3号棟 1階～3階 平面図	1/100（A3）
E-17	野田市営住宅 4号棟 1階～3階 平面図	1/100（A3）
E-18	コミュニティ住宅 5号棟 案内図・配置図	1/300（A3）
E-19	コミュニティ住宅 5号棟 1階～3階平面図	1/150（A3）



釜石市建設部都市計画課

課 長	主 幹	課長補佐	設 計		工 事 名 市営住宅火災警報器更新（その１）工事		図面名 表紙・図面リスト	
					令和2年 月	縮尺 1/－		E－００

電気設備工事 特記仕様書

I. 工事概要

1. 工 事 名 称 市営住宅火災警報器更新（その１）工事

2. 工 事 場 所 釜石市甲子町、野田町、綾石町

3. 建 物 概 要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	消防法施行令 （附表１）	耐火種別	有窓・無窓	備考

4. 工 事 種 目（○印のついたものを適用する。）

工事種目	建物別及び 屋内外	工事種別					備考
		屋内	屋外				
・ 電灯 設備		○	○	○	○	○	
・ 動力 〃		○	○	○	○	○	
・ 電熱 〃		○	○	○	○	○	
・ 雷保護 〃		○	○	○	○	○	
・ 受変電 〃		○	○	○	○	○	
・ 電力貯蔵 〃		○	○	○	○	○	
・ 発電 〃		○	○	○	○	○	
・ 構内交換 〃		○	○	○	○	○	
・ 構内情報通信網 〃		○	○	○	○	○	
・ 情報表示 〃		○	○	○	○	○	
・ 映像・音響 〃		○	○	○	○	○	
・ 拡声 〃		○	○	○	○	○	
・ 誘導支援 〃		○	○	○	○	○	
・ テレビ共同受信 〃		○	○	○	○	○	
・ 監視カメラ 〃		○	○	○	○	○	
・ 駐車場官制 〃		○	○	○	○	○	
・ 防犯・入室管理 〃		○	○	○	○	○	
・ 火災報知 〃		○	○	○	○	○	
・ 中央監視制御 〃		○	○	○	○	○	
・ 〃		○	○	○	○	○	
・ 構内配電線路		○	○	○	○	○	
・ 構内通信線路		○	○	○	○	○	
・ 電波障害調査		○	○	○	○	○	

Ⅱ. 工事仕様

- [illegible]

章	項	目	特 記 事 項
○ 一般共通事項	①	適用基準等	<ul style="list-style-type: none"> ● 標準色 (2.5Y 8.5/1) ○ メーカーの標準色 ● 指定色 () ○ 工事等真の複写 (建築設備 (建築大臣官庁審判部監修 改訂3版))
	②	機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。
	③	機材の品質 性能証明	使用する機材が、国土交通省大臣官庁審判部監修の「建築材料・設備機材等品質評価計画事業設備機材等評価品名簿 (最新版)」による場合は、評価面の写真をもって、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(b)の品質及び性能を有することの原理となる資料の提出を省略することができる。ただし、共通仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
	④	工事実績情報の登録 (工事カルテ)	○ 適用する。
	5.	電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、当該施設の電気技術員及び当該施設を保守管理する東北電気保安協会等を補佐し、工事期間中の電気工作物の保安及び工事監理の業務を行うものとする。
	⑥	安全衛生管理	工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり建築基準法、労働安全衛生法等の関係法令等によって行われる。
	7.	工事用の電力 水・その他	工事用施設電力・水等の費用、官公署等への請手続等の費用、及び本電源受電後引渡又は、使用開始までの電気料金は、関係各請負者において協議の上負担すること。
	8.	足場その他	別契約の関係請負者の定置する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。ただし、別契約の関係請負者の工程に著しいずれものある場合は、この限りでない。
	9.	建造物の破壊・修復	工事の施工により、建造物を破壊し、著しくはつり、穴開け等により改造しようとする場合は、直ちに監督員に報告し、その施工方法を記載した詳細図を提出し、監督員の承諾を得て、すみやかに修復、若しくは改造を行うと共に、当該工事前後の状況写真を提出すること。 敷地内において、障害物並びに危険物を発見した時、又は貴重品と思われる物の発見があった場合は、監督員に報告しその指示を受ける。
	⑨	発生材の処理	<ul style="list-style-type: none"> (1) 引渡しを要するもの <ul style="list-style-type: none"> ○ なし ・ あり () (2) 特別管理産業廃棄物 <ul style="list-style-type: none"> ○ なし ・ あり () <p>P C B 使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。</p> <p>(3) 上記 (1) (2) 以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用・減量化等を図るものとし、処理方法等は監督員と協議する。 再利用・減量化等を含めた発生材の処理費用は別途とする。</p> <p>(4) 産業廃棄物税について 本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場 (中間処理施設経由を含む) に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。</p>
	11.	建設発生土の処理	<ul style="list-style-type: none"> ● 建設副産物適正処理推進要綱に従い処理する。 構外搬出距離 kmを超え km以下 (D I D地区 ・ 有 ・ 無) (土の処分費用のみ別途とする) ● 構外指示の場所に搬出する。 受入れ施設名・住所 (km) ● 構内指示の場所に敷設せらるる。 ● 構内指示の場所にたい積する。

① 完成時提出書類

● 完成図

書類名

内容

規格

部数

備考

図面

○ 修正設計図

○ 施工図

・ C D-R

・ A 4 版

○ 2 つ折

・ 1

○ 2

・ 3

表紙

・ 金文字入庫表紙

○ 市販ファイル

・ 岩手県電子納品ガイドラインによる関係者一覧表、製作図、機器取扱説明書試験成績書、緊急連絡先一覧表、保証書官庁届出書類写、産業廃棄物処理関係書類写を一括ネジ止め製本とする。
なお、一冊の厚さは 10cm 程度とし、裏表紙の前にクラフト封筒を添付

工事用
完成用

カラー

C D-R

○ 1

岩手県電子納品ガイドラインによる

● 写真

実 態
調査用

カラー

サービス版

市販工事写真帳
(表紙)

A 4 版

○ 1

・ 2

撮影場所とその説明を記載する
工事写真の撮り方による
デジタルカメラも可とする
(注) ただし、仕様については
監督官と協議すること

○ 保守管
理案内書

機器取扱説明書

A 4 版
ファイル

○ 1
・ 2

使用者が容易に理解できるもの

○ 材料
検収簿

主要材料

A 4 版
ファイル

・ 1

補助監督官が認印したもの

・ 原因
陰面、
原稿

・ 提出しない

・ 提出する

・ 原因

・ 陰面

・ 原稿

原因の提出は原則として、シート
ファイルに入れて納品する

※ その他の電子納品対象書類については、「岩手県電子納品ガイドライン」による。

① 完成検査時
必須工具等

○ ㊦ ○ ㊧ ○ ㊨

ドライバー

・ プライヤー

・ ペンチ

・ 銅线テープ

○ アルミ製固定

・ 懐中電灯

・ テスター

・ メガー

・ 核電器

・ 接地抵抗計

・ 施工図

・ 機器製作図

・ 照度計

・ 電界強度測定器

・ カラーテレビ

・

14. 耐震施工

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針（建設省住宅局建築指導課監修）」による。なお、本工事の施設分類は（ ・ 特定の施設 ・ 一般の施設）とし、設計用標準水平震度（K_a）は下表による。

設 計 用 標 準 水 平 震 度（K _a ）				
設置場所	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	重要機器以外	重要機器	重要機器以外
上層階・屋上 及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

(注) () 内数値は、防震設置付機器などの場合を示す。

重要度の高い設備機器

・ 配電盤

・ 発電装置

・ 交換機

・ UPS

・ 直流電源装置

・ 増幅器（自立形）

・ 受信機（自立形）

・ 情報通信ラック

15. 他工事との取合い

・ 梁貫通部の補強及びスリーブ

補強

・ 本工事

・ 建築工事

・ 床、壁の仮枠及び補強

スリーブ

・ 本工事

・

・ 天井埋込形器具

仮枠

・ 本工事

・

・

補強

・ 本工事

・ 建築工事

・ 天井埋込形器具

要出

・ 本工事

・

・

下地切込

・ 本工事

・ 建築工事

・

仕上材切込

・ 本工事

・ 建築工事

・

補強

・ 本工事

・ 建築工事

・

補強

・ 本工事

・ 建築工事

・ 埋込形配電盤、端子盤、
プルボックス

仮枠

・ 本工事

・ 建築工事

・

補強

・ 本工事

・ 建築工事

・ 換気扇

壁用換気扇

・ 本工事

・ 機械工事

・

天井棚及び換気扇

・ 本工事

・ 機械工事

・

空調換気扇

・ 本工事

・ 機械工事

・

有圧換気扇

・ 本工事

・ 機械工事

・

電源供給

・ 本工事

・

・

電源供給

・ 本工事

・

・

制御盤

・ 本工事

・ 別途工事

・

制御盤以降の配管

・ 本工事

・ 機械工事

・

〃 配線、結線

・ 本工事

・ 機械工事

・

基礎

・ 本工事

・ 建築工事

・

基礎

・ 本工事

・ 建築工事

・

基礎

・ 本工事

・ 建築工事

・

基礎

・ 本工事

・ 建築工事

・

基礎

・ 本工事

・ 建築工事

16. フラッシュプレート

・ 金属製（ステンレス、新金属も含む）

・ 樹脂製

17. 取外し機器

工事着手前に、取外し機器が接続されている分岐回路の、絶縁抵抗を測定する。
取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定の上、取付ける。

18. ハンドホール

・ 現場打ちハンドホール

・ ブロックハンドホール

・

鉄蓋

・ 電マーク入り

・ 電

・ 重荷重型防水

・ 中荷重型防水

・

19. 火災保険等

本工事の請負者は、工事期間中工事的目的及び工事資材に対して、下記より組立保険に加入し、その保険証書の写しを監督官に提出する。
加入金額 請負金額の 100%
加入時期及び期間 工事完成 60 日前から工事完成後 30 日まで

① 経年検査

○ なし


・ あり

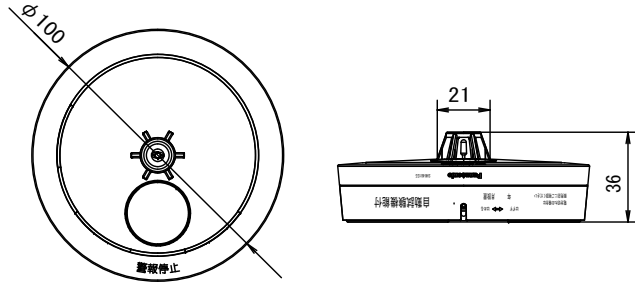
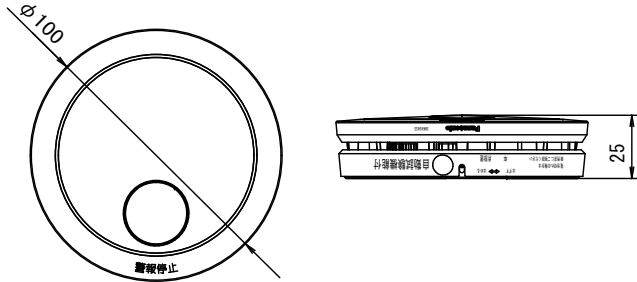
① 施工条件

○ 本工事は建物を使用しながらの工事であること。

・電気設備	1. 電気方式	幹線 単相 3 線式 200/100V 50Hz 分岐 単相 2 線式 100V 分岐 単相 2 線式 200V	
	2. 蛍光灯	蛍光灯器具受配線の種別及び点灯方式、力率、定格入力電圧、周波数は図示以外は下記による。	
		蛍光灯の種類	標準図記号
		環形のランプ	GL 15
		直管形のランプ	GL 15
・動力設備	3. 蛍光ランプ	直管形 (※Hf形 一般形) ・ 環形 コンパクト形 (※Hf形 一般形)	GL 15
	4. 非常用照明器具	電池内蔵形 ・ 電池別置形	GH 15
	5. ハイラジション	飛び出し形 ・ 外部固定形	RH 5
	6. 予備配管	銅合金製 ・ アルミ製	EL 15
		環状形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合(25)を1本、5個以上の場合(25)を2本、天井まで立上げる。	PH 5
・電気設備	1. 電気方式	幹線 三相3線式 200V 50Hz 分岐 三相3線式 200V	
	2. 警報盤	※ 監視形・電圧装置 ※ 内蔵 ・ 別置	
	3. 電磁開閉器用押印 (遠方操作用)	※ 埋込適用形配線器具	
	4. 機器への接続	電動機などへの接続は本工事とする。	
	5. 電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。	
・受変電設備	1. 電気方式	幹線 三相3線式 200V 50Hz 分岐 三相3線式 200V	
	2. 施工場所及び面積	表玄関ポーチ 約 m ² 約 m ²	
	3. 主遮断装置	※ 屋内用 ・ 屋外用 ※ キュービクル式配電盤 ・ 高圧スイッチギヤ	
	4. 設備容量	※ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器(PF-S) 定格遮断電流 kA 変圧器総容量 kVA	
	5. 進相用コンデンサ	※ 低圧 ・ 高圧	
・電力貯蔵設備	6. 自動力率制御装置	※ 無効電力検出方式 ・ 力率検出方式	
	1. 直流電源装置	※ 非常用照明器具電源、受変電設備制御電源共用	
	2. 交流無停電電源設備 (UPS)	用途 () 容量 kVA	
・発電設備	1. ディーゼル発電装置	電気方式 三相3線式 50Hz 電圧 V 定格出力 kVA 原動機 定格出力 KW以上 始動方式 ※ 電気式 ・ 空気式 (PS以上) 冷却方式 ※ ラジエータ式 ・ 水冷循環式	
	2. ガスタービン発電装置	電気方式 三相3線式 50Hz 電圧 200V 定格出力 25kVA 原動機 定格出力 KW以上 始動方式 ※ 電気式 ・ 空気式 (PS以上)	
	3. 燃料	種類 ・ 軽油 ・ 灯油 ・ A重油 ※燃料小出槽 主貯油槽(地下) ※ なし ・ あり(・別途・本工事)	
	4. 太陽光発電装置	太陽電池レイアウト図 5kW以上 パワーコンディショナ 単相 3線式 定格出力5kW相当、蓄電ユニット4、2kWh以上	
・雷保護設備	1. 受雷部	・ 突針 ・ むね上導体 ・ 笠木(別途)など	
	2. 避雷導線	・ 引下げ導線 ※ 建築構造体利用	
	3. 接地極	※ 接地棒埋設 ・ 建築構造体利用	
・構内交換設備	1. 電話交換機	形式 ・ ボタン電話装置 ・ PBX ・ IPPBX ・ VoIPサーバー 回線数 内線 / 回線 局線 / 回線	
	2. 電話機への配線	電話機1台につき、下記のものを見込む ・ EM-TIEFO. 65-2C (・ 20m ・ m) ・ EM-EBT 0.4-2P (・ 20m ・ m) ・ ワイヤプロテクター(樹脂製 外貼寸法約20×8) 1.5m	
	3. ローテーション	※ 一般電圧用 個 (・ 納入する ・ 取り付ける)	
	アウトレット (丸平形)	※ 銅合金製 ・ アルミ製	
	4. 保安器用接地	※ 本工事 ・ 別途工事	
・通信・情報設備	1. 構内情報通信網設備	種類 (10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 1000BASE-T ・ ATM	
	2. 情報表示設備	・ 情報表示盤(・ LED式 ・ 磁気誘導式 ・ プラズマ式 ・ 液晶式) ・ 時計計 回線 ※ 壁掛形 ・ 自立形 (・ 電子式チャイム組込み ・ プログラムタイマー組込み)	
	3. 映像・音響設備	・ 増幅器 300W×4ch ・ VTR (※ S-VHS) ・ DV () ・ プロジェクタ (※ 前面投写式 ・ 背面投写式)	
	4. 拡声設備	・ 増幅器 120W ・ 卓上形 ・ キャビネットラック形	
	5. 誘導支援設備	・ 身体障害者用インターホン ・ トイレ等呼出し装置 ・ 音声誘導装置 ・ インターホン (・ 受付用 ・)	
	6. 呼出し設備		

通信・情報設備	7. テレビ共用受信設備	・ テレビアンテナ (・ AV-1 ・ AU-2 ・ BSA- ・ CSA-) ・ 地上波アンテナmast (※ 壁面取付形 ・ 自立形) ・ B5周アンテナmast (・ 壁面取付形 ・ 自立形) ・ 白黒方式 ・ カラー方式				
	8. 監視カメラ設備					
	9. 防犯設備	接地工事 (※ 一本工事 ・ 別途) ・ 配管 ・ 配線 ・ 機器				
	10. 入退室管理設備	・ テンキー式 ・ 磁気カード式 ・ ICカード式 ・ バイオメトリクス式				
・ 火災報知設備	1. 自動火災報知装置	・ 受信機 P 形 1 級 20 回線 ・ 壁掛形 ・ 自立形 アドレス ・ 単独 ・ 複合型 (自動報 回線 自動閉鎖 回線 ガス漏れ警報 回線) ・ 耐受信機 2 回線 ・ 機器收容箱 ・ 専用形 (・ 埋込形 ・ 露出形) ・ 屋内消防箱に組込み ・ 非可燃性 (自動式サイレンを含む) ・ 非常放送装置 ・ 運動制御器 回線 (遠方復帰機構 回線) ・ 単独 (・ 壁掛形 ・ 自立形) ・ 火報受信機などとの複合型 ・ 自動閉鎖機構 ・ 防火戸用 (工事、電磁式又はラッチ式、DC24V、0.6A以下) ・ 自動開放機構 (・ 排煙ダンパ (別途、排煙機連動運動機構付) ・ 防煙ダンパ用 (別途、瞬時通電式又は電動式、DC24V、0.6A以下、遠方復帰機構 (電動式)、DC24V、0.7A以下) ・ 防火シャッター用 (別途、DC24V、0.6A以下)				
	2. 非常警報装置	・ 自動開放機構 (・ 排煙ダンパ (別途、排煙機連動運動機構付) ・ 受信機 回線 (・ 都市ガス用 ・ 液化石油ガス用) ・ 単独 (・ 壁掛形 ・ 自立形) ・ 火報受信機などとの複合型				
	3. 自動閉鎖装置					
	4. ガス漏れ警報装置					
・ 中央監視制御設備	1. 監視制御対象設備	・ 動力設備 ・ 変電設備 ・ 発電設備 ・ 火災報知設備				
	2. 表示操作盤	・ 壁掛形 ・ 自立形				
	3. 監視制御装置	組込み機器 構成機器 ・ グラフィックパネル ・ ミニグラフィックパネル ・ プラズマディスプレイ ・ 操作卓 ・ CRTディスプレイ (・ キヤラクター 形 ・ グラフィック 形) ・ 中央処理装置 ・ 伝送端末局 (子局) ・ 作表用印字装置 ・ 複写装置 形				
・ 構内配電機器	1. 工事範囲	・ 管路 ・ 配線 ・ 機器類				
	2. 電圧方式	・ 高圧 三相3 線式 6kV 50Hz ・ 低圧 単相3 線式 200/100V ・ 低圧 三相3 線式 200V ・ 低圧 DC				
	3. 敷設方法	※ 地中埋設式 ・ 架空線式				
	4. 柱上機器	・ 高圧負荷開閉器 ※ 一般用 ・ 耐雷達じん用 ・ 避雷器 ※ 一般用 ・ 耐雷達じん用 ・ 高圧ファットアウト、端子など ※ 一般用 ・ 耐雷達じん用				
	5. 高圧ケーブルの	屋外側 ※ 一般用 ・ 耐雷達じん用				
	6. その他	※ 処理者銘板取付 (屋内外方、線名、作業日、氏名を表示)				
	7. 外灯設備	東北電力 (株) 外線工事基準 (架空線編) に準ずる。 定格電圧 100V 7.6W				
・ 構内通信線路	1. 工事範囲	・ 管路 ・ 配線				
	2. 用途	・ 電話用 ・ 時計 ・ 拡声用 ・ 火災報知用 ・ 監視カメラ用				
	3. 敷設方法	・ 地中埋設式 ・ 架空線式				
・ 電波障害調査	1. 目的	・ 事前調査 ・ 事後調査				
	2. 調査項目	・ 電界強度測定 (各チャンネル毎) ・ 画像評価画像撮影 (各チャンネル毎)				
	3. 調査地点	・ 路上 ・ ポイント				
	4. 調査チャンネル数	・ VHF チャンネル ・ UHF チャンネル				
	5. 提出書類	・ 報告書 (写真真) 部				
「機器取付高さ」は、下記を標準とする。ただし、これによりたい場合は監督職員と協議する。						
共通	機器	測点	取付高 (mm)			
	取引用機器 引込線引継ぎの高	地上～意中心 地上～引込点	81,800			
電灯	分電盤 (壁掛形)	床上～中心	1,500 (±2,000以下)			
	スイッチ (一般)	床上～中心	1,300			
	スイッチ (和室)	床上～中心	1,200			
	コンセント (一般)	床上～中心	300			
	コンセント (和室)	床上～中心	200			
	コンセント (台上)	台上～下端	100			
	コンセント (ファン用)	床上～下端 スラン下端				
	コンセント (厨房)	床上～中心	800~1,300			
	コンセント (車庫)	床上～中心	1,300			
	コンセント (機械室)	床上～中心	500~1,300			
	コンセント (屋外)	地上～中心	1,000~1,300			
	ブレーキ (一般)	床上～中心	2,100~2,300			
	ブレーキ (庫庫)	床上～中心	82,500			
	ブレーキ (機上)	地上端～中心				
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500±2			
	廊下避難誘導灯	床上～上端	1,000以下			
	動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (±2,000以下)		
		開閉器箱	床上～中心	1,500		
		電磁開閉器用押ボタン	床上～中心	1,300		
		T 出ボタン (便所用)	床上～中心	900		
壁付インターホン (観機)		床上～中心	1,300			
壁付インターホン (玄関機)		床上～中心	1,100			
廊下表示灯 (夜間ボタン付)		床上～中心	1,300			
「使用中」 「施錠中」 表示灯		床上～中心	1,500			
スイッチ		床上～中心	1,100			
身障者用		機器	測点	取付高 (mm)		
		引込線引継ぎの高 集合保安装置 端子箱 (廊下、室内) 端子箱 (EPS など)	地上～引込点 天井～上端 床上～下端 床上～中心	200 300 1,500		
		電話	壁付アウトレット (一般) 壁付アウトレット (和室) 壁掛形観時計 壁付予時計 壁付形スピーカ 壁付アラーム 表示 灯 壁付発信機 ベル、プザー、チャイム 壁付ボタン (一般)	床上～中心 床上～中心 床上～中心 床上～中心 床上～中心 床上～中心 床上～中心 床上～中心 床上～中心 床上～中心	300 200 1,500 (±2,000以下) 2,300 2,300 1,500 2,300 1,300	
			時計・拡声	壁付インターホン (一般) 壁付アウトレット (一般) 壁付アウトレット (和室) 機器收容箱 直列ユニット (一般) 直列ユニット (和室)	床上～中心 床上～中心 床上～中心 天井～上端 床上～中心 床上～中心	1,300 300 200 200 200
				警報	受 信 機 壁付発信機 機器收容箱 発 信 機 表示 灯 警報ベル 液化石油ガス用検知器 都市ガス用検知器 (軽質) 都市ガス用検知器 (重質)	床上～操作部 床上～操作部 床上～操作部 床上～操作部 床上～中心 床上～中心 床上～上端 天井～上端 150 250
	インターホン				壁付インターホン (一般) 壁付アウトレット (一般) 壁付アウトレット (和室) 機器收容箱 直列ユニット (一般) 直列ユニット (和室)	床上～中心 床上～中心 床上～中心 天井～上端 床上～中心 床上～中心
		テレビ			壁付インターホン (一般) 壁付アウトレット (一般) 壁付アウトレット (和室) 機器收容箱 直列ユニット (一般) 直列ユニット (和室)	床上～中心 床上～中心 床上～中心 天井～上端 床上～中心 床上～中心

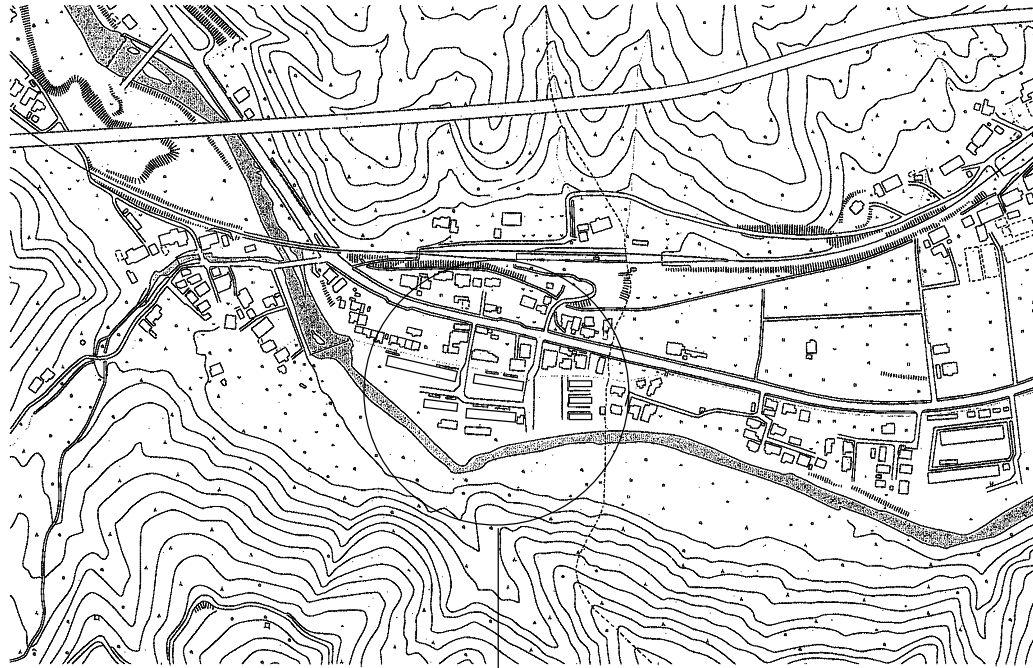
 釜石市建設部都市計画課	課 長	主 幹	課長補佐	設 計		工事名	市営住宅火災警報器更新（その１）工事	図面名	電気設備工事 特記仕様書	
						令和2年 月	縮尺 1/—			E - O 1

<div>H</div>	住宅用火災警報器（熱感知器）	<div>S</div>	住宅用火災警報器（煙感知器）																												
定温式（電池式・移報接点なし） （警報音・音声警報機能付） 引き紐共		2種（電池式・移報接点なし） （警報音・音声警報機能付） 引き紐共																													
<div></div>		<div></div>																													
<table><tr><td>使用電池</td><td>専用リチウム電池（DC3V）</td></tr><tr><td>電池寿命</td><td>約10年</td></tr><tr><td>使用周囲温度</td><td>0℃～+40℃</td></tr><tr><td>質量</td><td>約100g（電池含む）</td></tr><tr><td>警報音量</td><td>90⁺¹⁰₋₃ dB（1m）</td></tr><tr><td>警報音周波数</td><td>0.3kHz～4.0kHz</td></tr></table>		使用電池	専用リチウム電池（DC3V）	電池寿命	約10年	使用周囲温度	0℃～+40℃	質量	約100g（電池含む）	警報音量	90 ⁺¹⁰ ₋₃ dB（1m）	警報音周波数	0.3kHz～4.0kHz	<table><tr><td>使用電池</td><td>専用リチウム電池（DC3V）</td></tr><tr><td>電池寿命</td><td>約10年</td></tr><tr><td>使用周囲温度</td><td>0℃～+40℃</td></tr><tr><td>質量</td><td>約105g（電池含む）</td></tr><tr><td>警報音量</td><td>90⁺¹⁰₋₃ dB（1m）</td></tr><tr><td>警報音周波数</td><td>0.3kHz～4.0kHz</td></tr></table>		使用電池	専用リチウム電池（DC3V）	電池寿命	約10年	使用周囲温度	0℃～+40℃	質量	約105g（電池含む）	警報音量	90 ⁺¹⁰ ₋₃ dB（1m）	警報音周波数	0.3kHz～4.0kHz				
使用電池	専用リチウム電池（DC3V）																														
電池寿命	約10年																														
使用周囲温度	0℃～+40℃																														
質量	約100g（電池含む）																														
警報音量	90 ⁺¹⁰ ₋₃ dB（1m）																														
警報音周波数	0.3kHz～4.0kHz																														
使用電池	専用リチウム電池（DC3V）																														
電池寿命	約10年																														
使用周囲温度	0℃～+40℃																														
質量	約105g（電池含む）																														
警報音量	90 ⁺¹⁰ ₋₃ dB（1m）																														
警報音周波数	0.3kHz～4.0kHz																														
SHK48155同等品以上		SHK48455同等品以上																													

課長	主幹	課長補佐	設計	

工事名 市営住宅火災警報器更新（その1）工事	
令和2年 月	縮尺 1/－

図面名 住宅用火災警報器 仕様・姿図	
	E－02



施工場所

案内図



配置図 S=1/1000



釜石市建設部都市計画課

課長	主幹	課長補佐	設計	

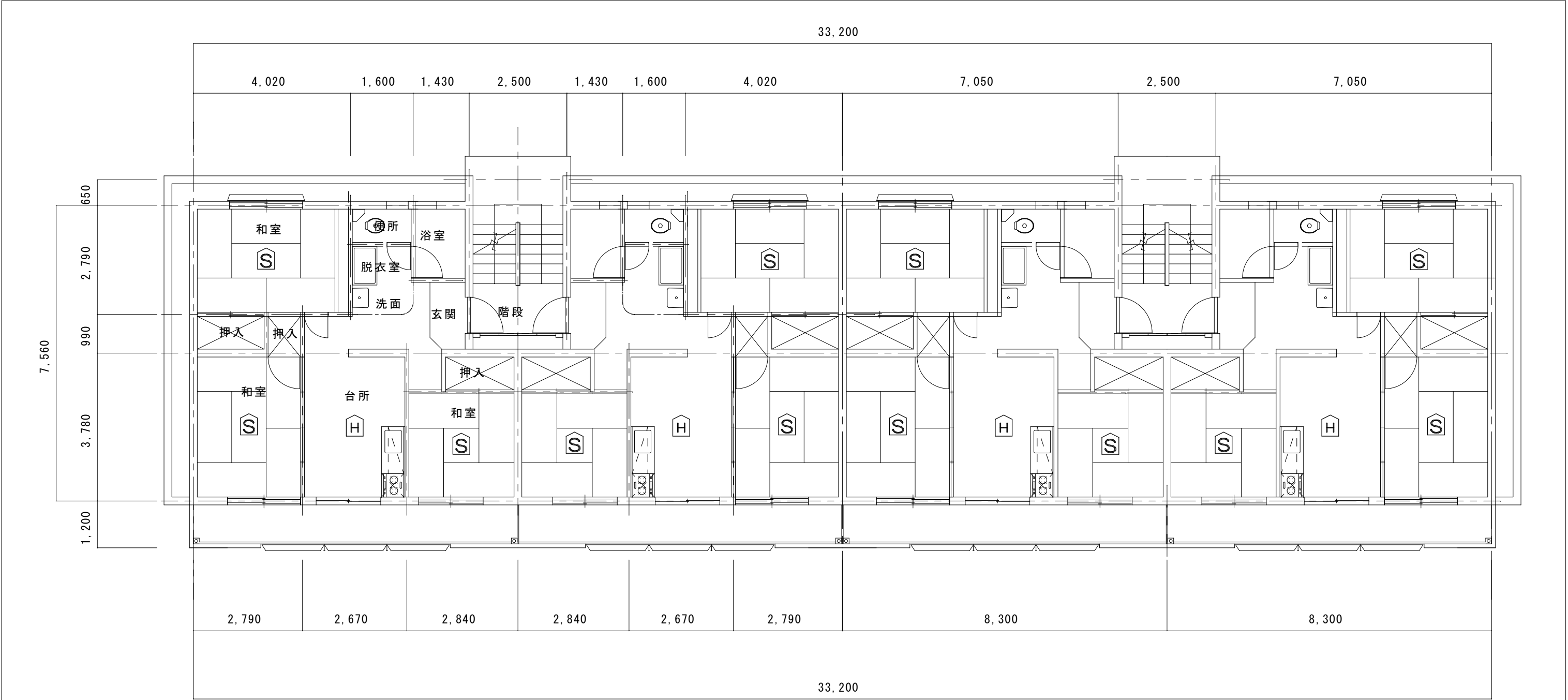
工事名 市営住宅火災警報器更新（その1）工事

令和2年 月

縮尺 1/1,000

図面名 洞泉市営住宅 案内図・配置図

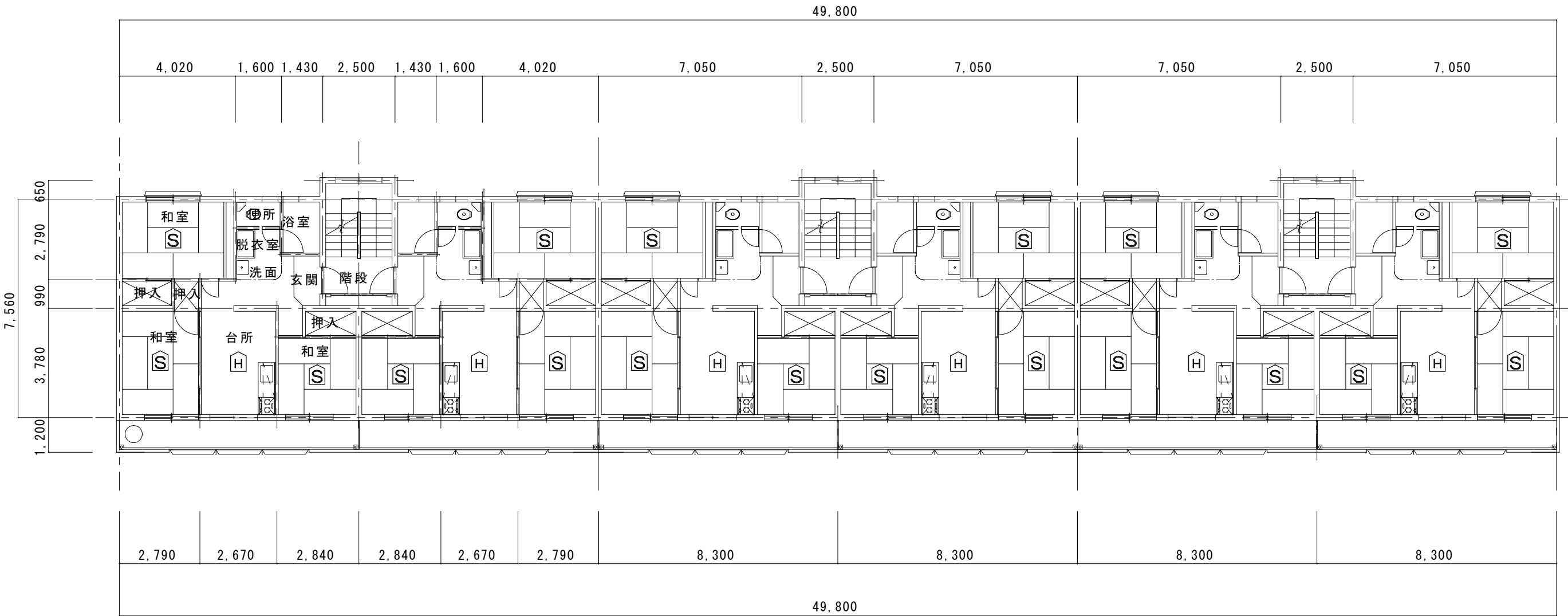
E-03



洞泉市営住宅3号棟 1階～4階 平面図

(警報器設置数量)

階	戸数	H	S
1階	4	4	12
2階	4	4	12
3階	4	4	12
4階	4	4	12
計	16	16	48

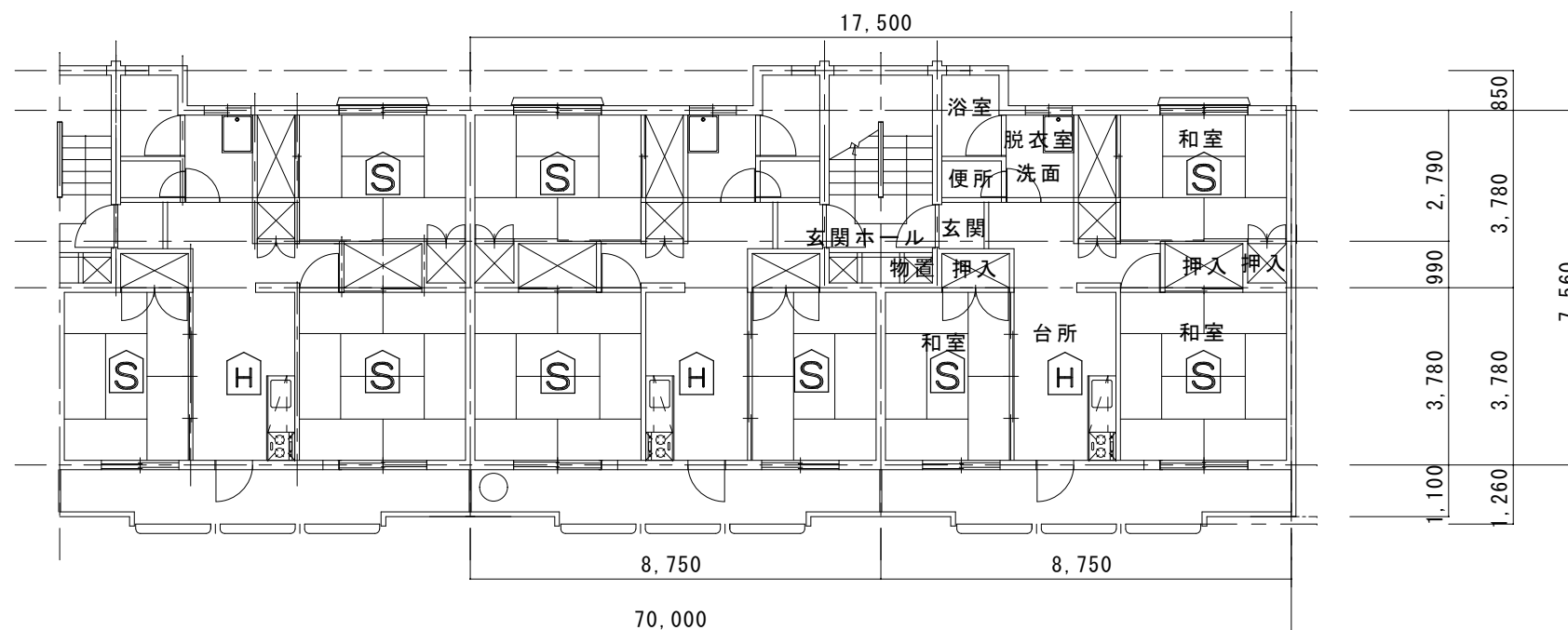
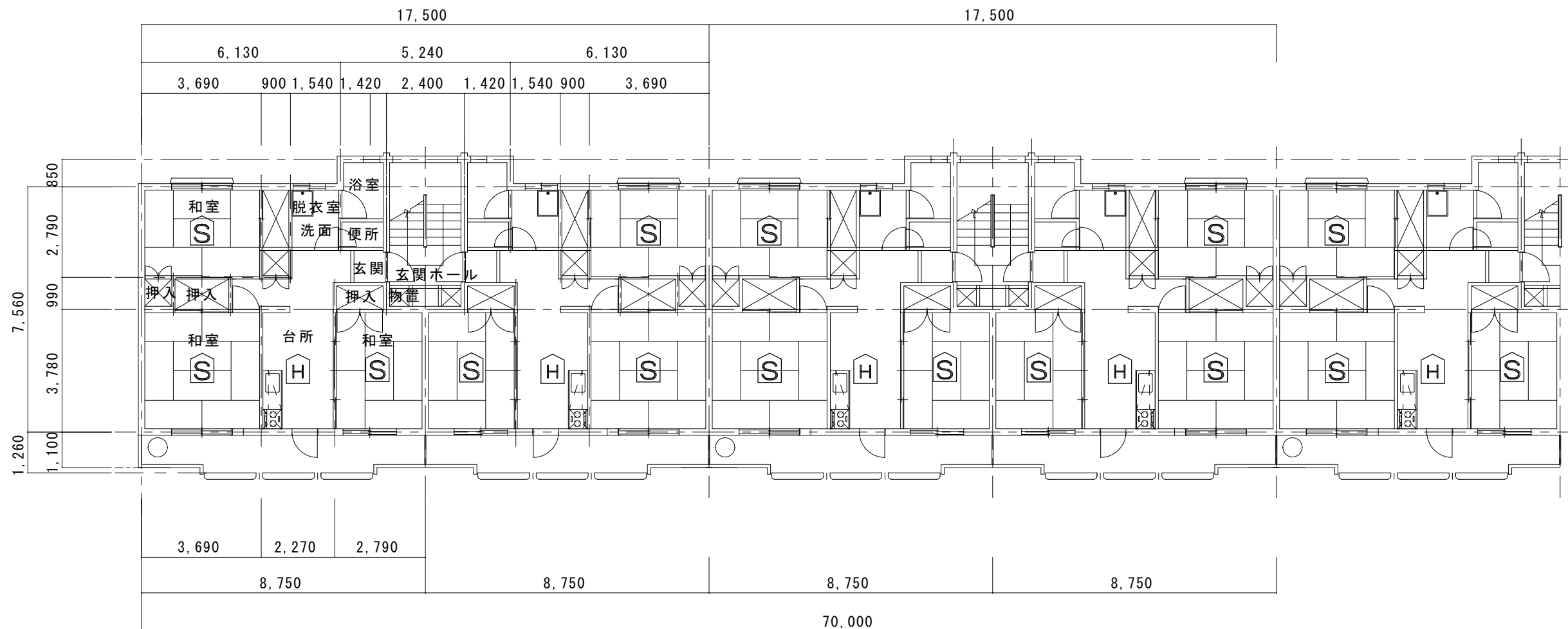


洞泉市営住宅4号棟 1階～3階 平面図

(警報器設置数量)

階	戸数	H	S
1階	6	6	18
2階	6	6	18
3階	6	5	15
計	18	17	51

433号は更新済みのため実施しない



(警報器設置数量)

階	戸数	H	S
1 階	8	8	2 4
2 階	8	8	2 4
3 階	8	8	2 4
計	2 4	2 4	7 2

洞泉市営住宅 5 号棟 1 階～3 階 平面図



釜石市建設部都市計画課

課 長	主 幹	課長補佐	設 計

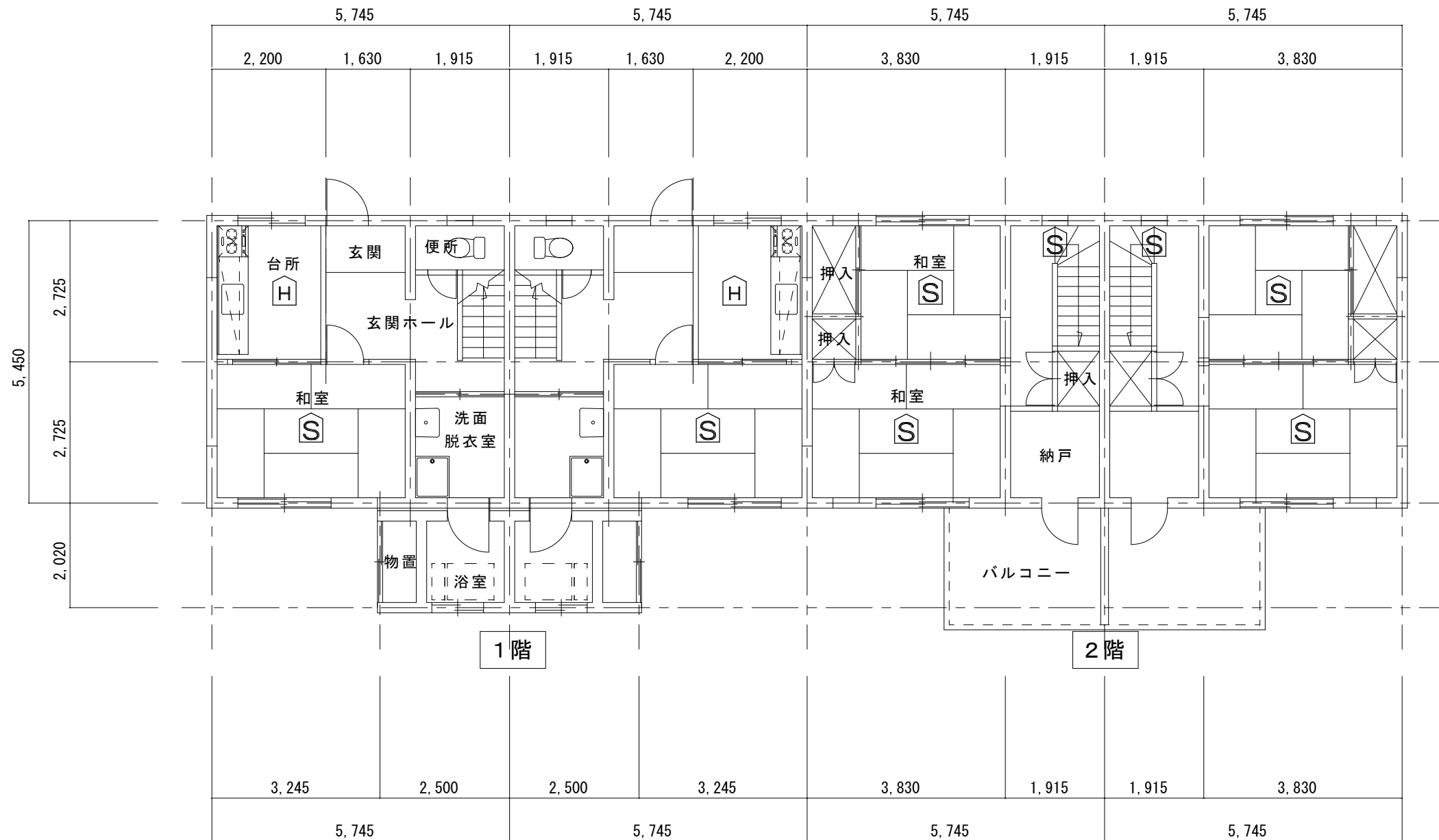
工事名 市営住宅火災警報器更新（その 1）工事

令和 2 年 月

縮尺 1/150

図面名 洞泉市営住宅 5 号棟 1 階～3 階 平面図

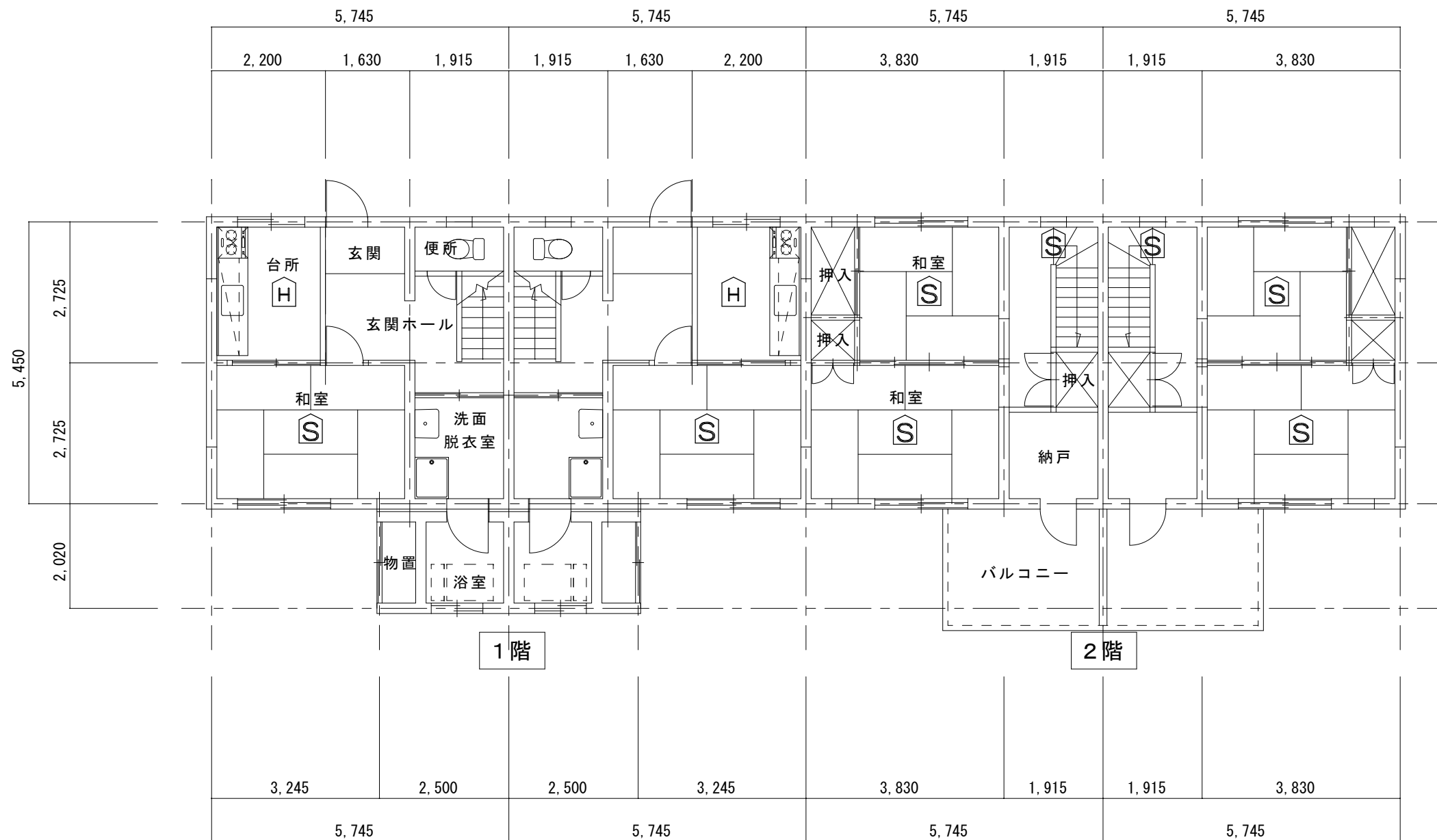
E - 0 7



洞泉市営住宅6号棟 1階～2階 平面図

（警報器設置数量）			
階	戸数	H	S
1階	4	3	3
2階		—	9
計	4	3	12

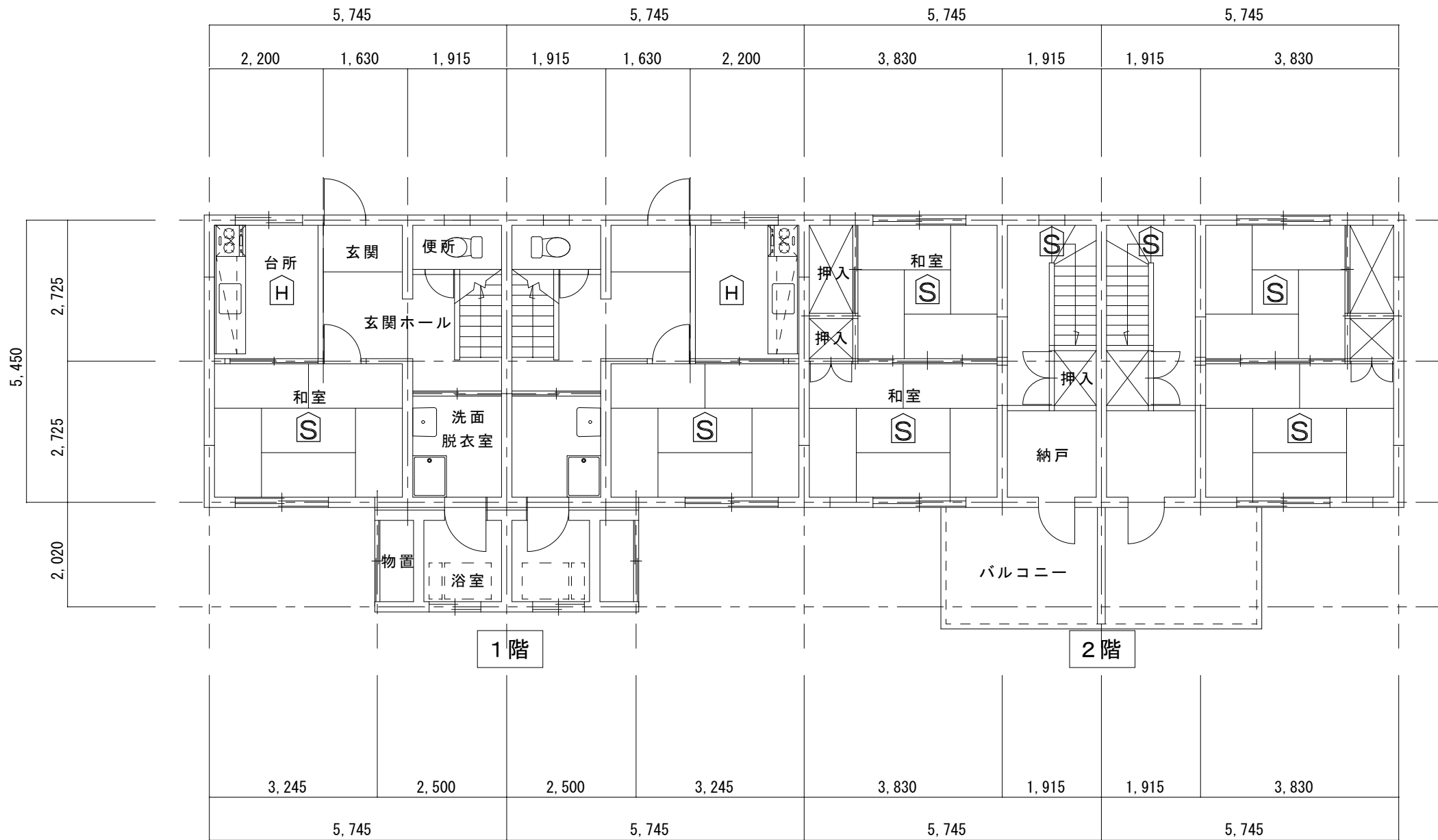
603号は実施しない



洞泉市営住宅7号棟 1階～2階 平面図

(警報器設置数量)			
階	戸数	H	S
1階	4	3	3
2階		—	9
計	4	3	12

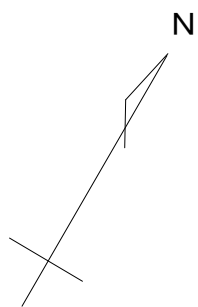
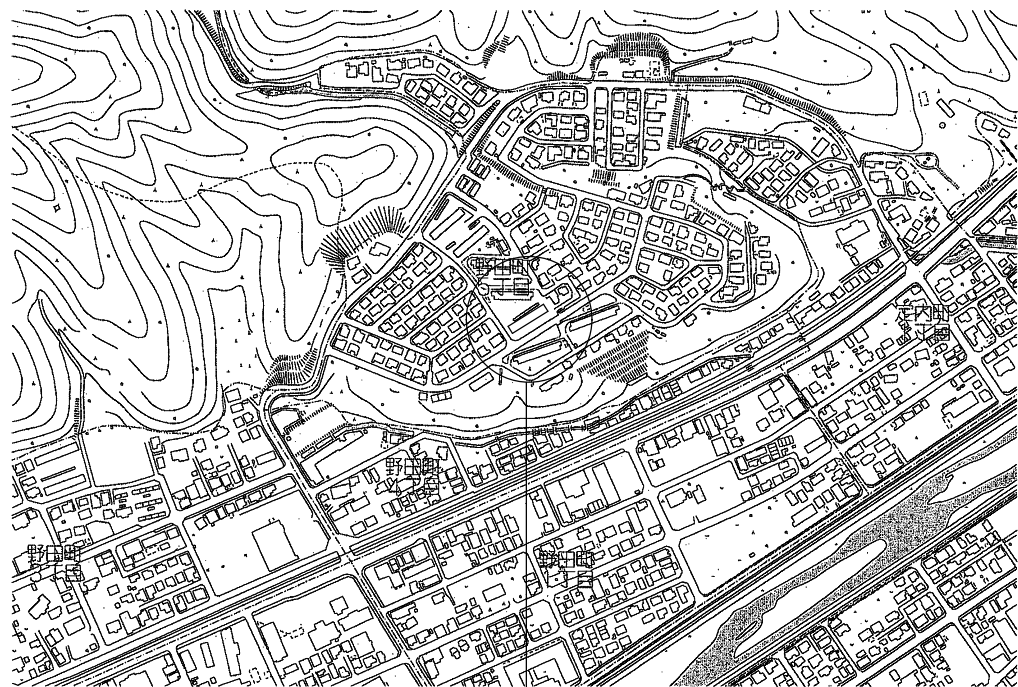
703号は実施しない



洞泉市営住宅8号棟 1階～2階 平面図

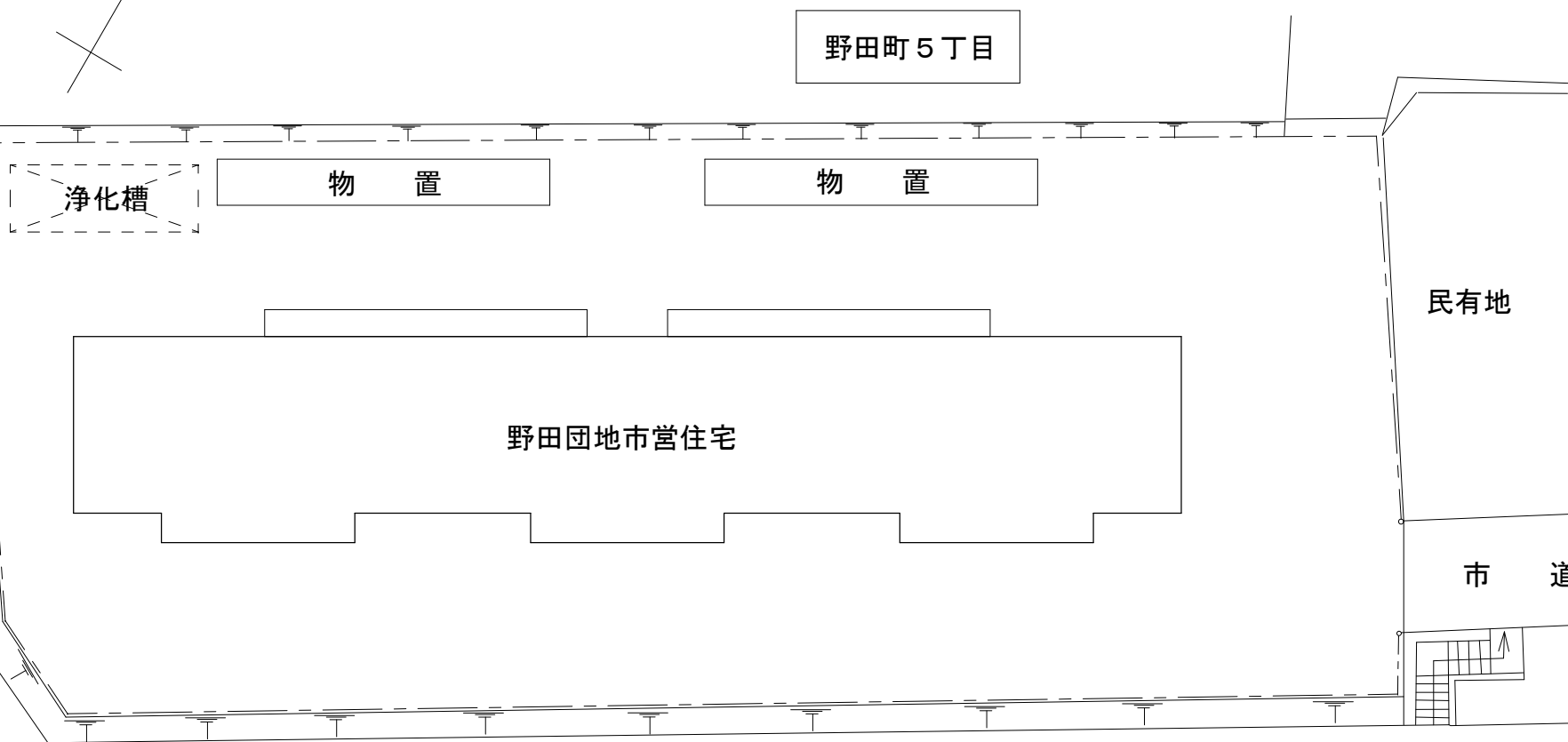
（警報器設置数量）			
階	戸数	H	S
1階	4	3	3
2階		—	9
計	4	3	12

804号は更新済みのため実施しない



施工場所

市道
野田団地
19号線



市道 野田団地10号線

配置図 S = 1 / 250



釜石市建設部都市計画課

課長 主幹 課長補佐 設計

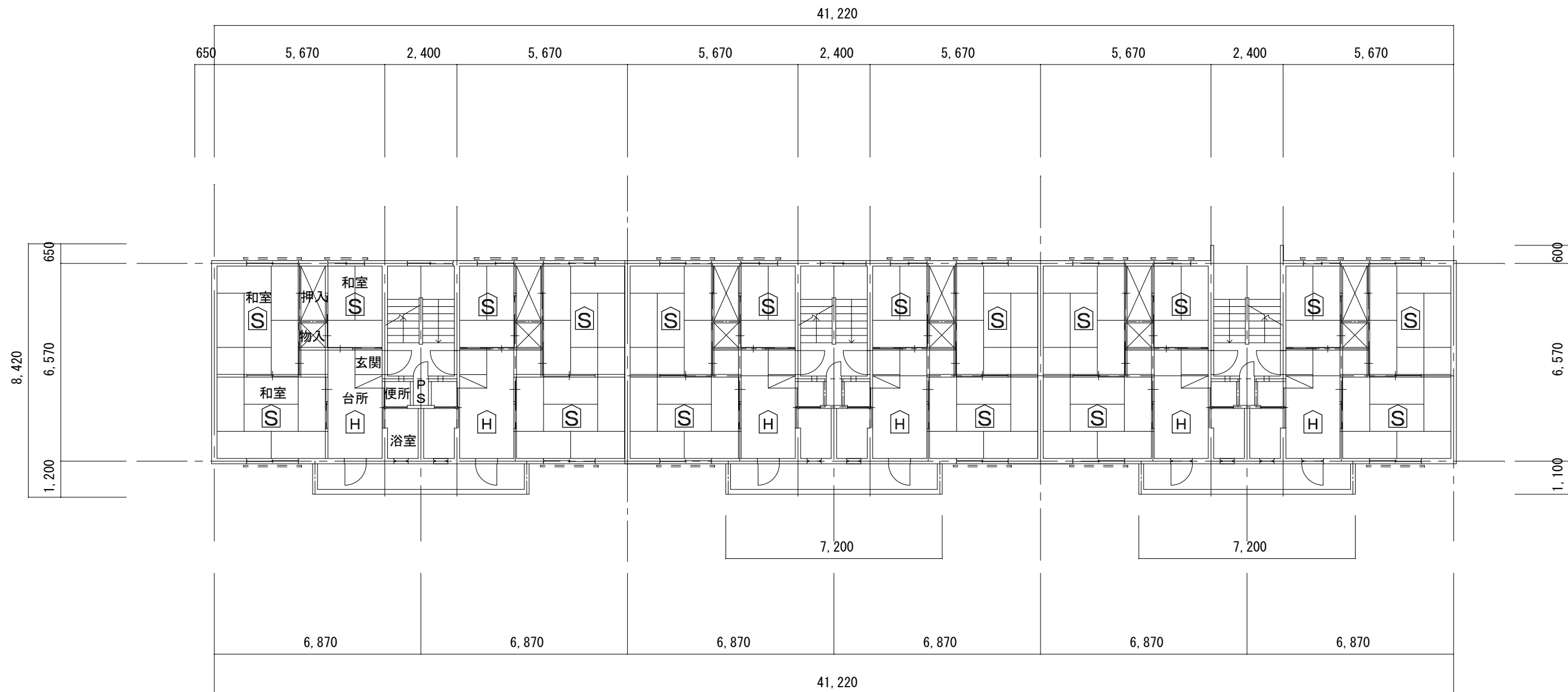
工事名 市営住宅火災警報器更新（その1）工事

図面名 野田団地市営住宅 案内図・配置図

令和2年 月

縮尺 1/250

E - 1 1

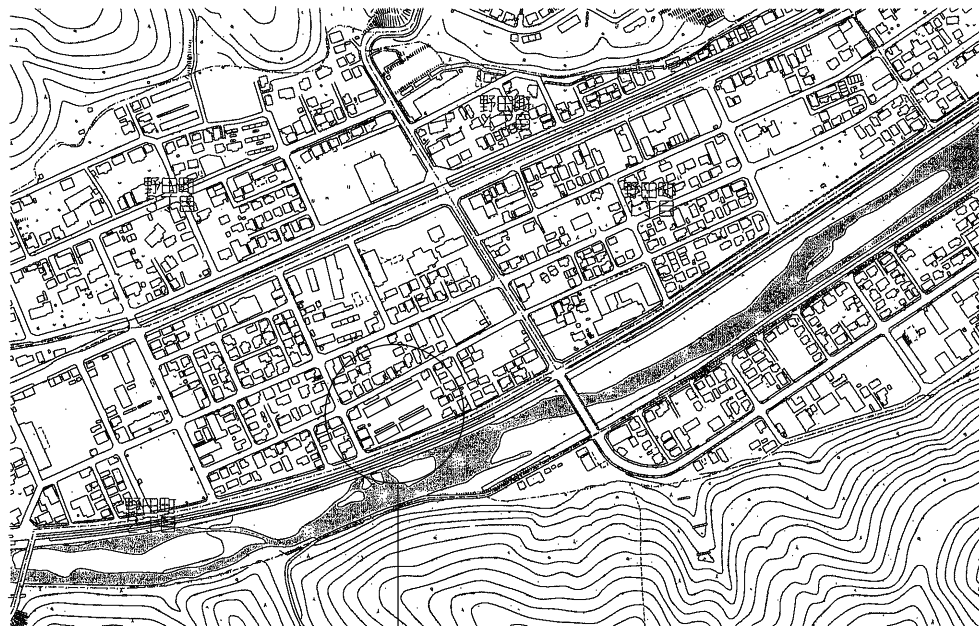


野田団地市営住宅 1階～3階 平面図

(警報器設置数量)

階	戸数	H	S
1階	6	6	18
2階	6	4	12
3階	6	4	12
計	18	14	42

203号, 205号, 302号, 305号は実施しない



案内図

施工場所

N

至
国道
283
号

市道
野田
34
号線

民有地

野田町二丁目

市道 野田30号線

3号棟

4号棟

野田市営住宅

駐車場

駐車場

民有地

1号棟

2号棟

至 松倉

市道 野田29号線

至 釜石市内

甲子川

配置図 S = 1 / 6 0 0



釜石市建設部都市計画課

課 長	主 幹	課長補佐	設 計	

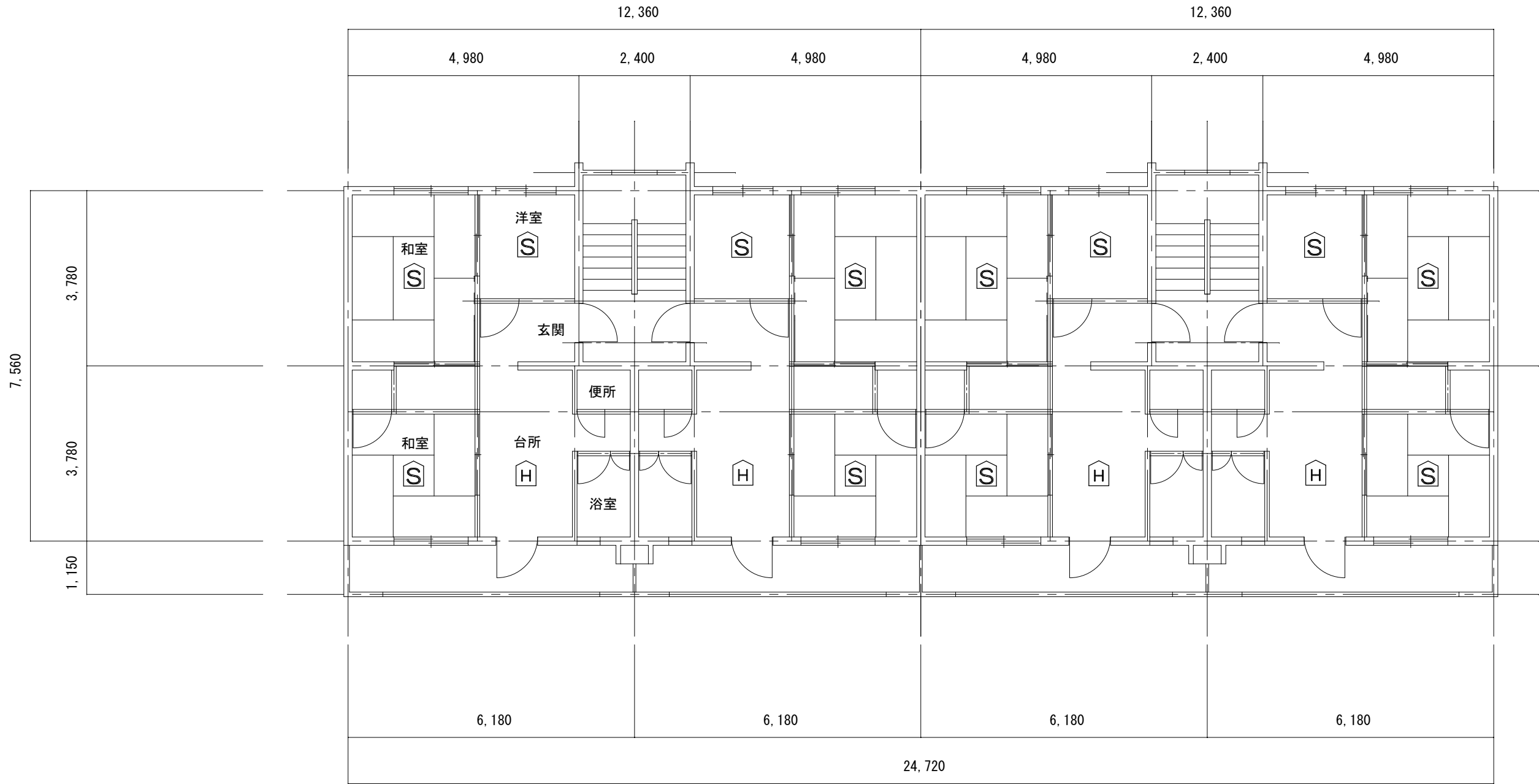
工事名 市営住宅火災警報器更新（その1）工事

令和2年 月

縮尺 1/600

図面名 野田市営住宅 案内図・配置図

E - 1 3



野田市営住宅 1 号棟 1 階～4 階 平面図

(警報器設置数量)

階	戸数	H	S
1 階	4	4	1 2
2 階	4	4	1 2
3 階	4	4	1 2
4 階	4	4	1 2
計	1 6	1 6	4 8



釜石市建設部都市計画課

課 長 主 幹 課長補佐 設 計

--	--	--	--

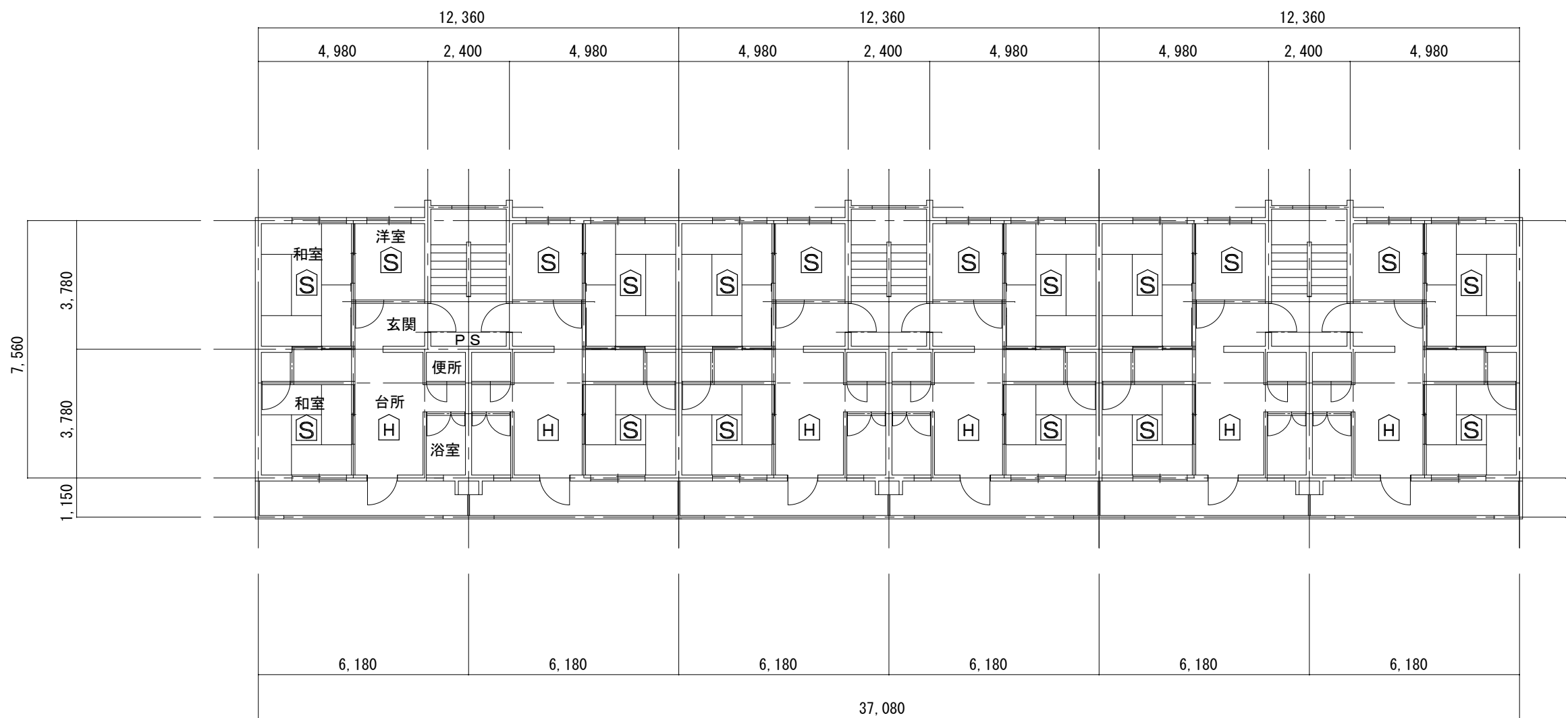
工事名 市営住宅火災警報器更新（その 1）工事

令和 2 年 月

縮 尺 1/100

図面名 野田市営住宅 1 号棟 1 階～4 階 平面図

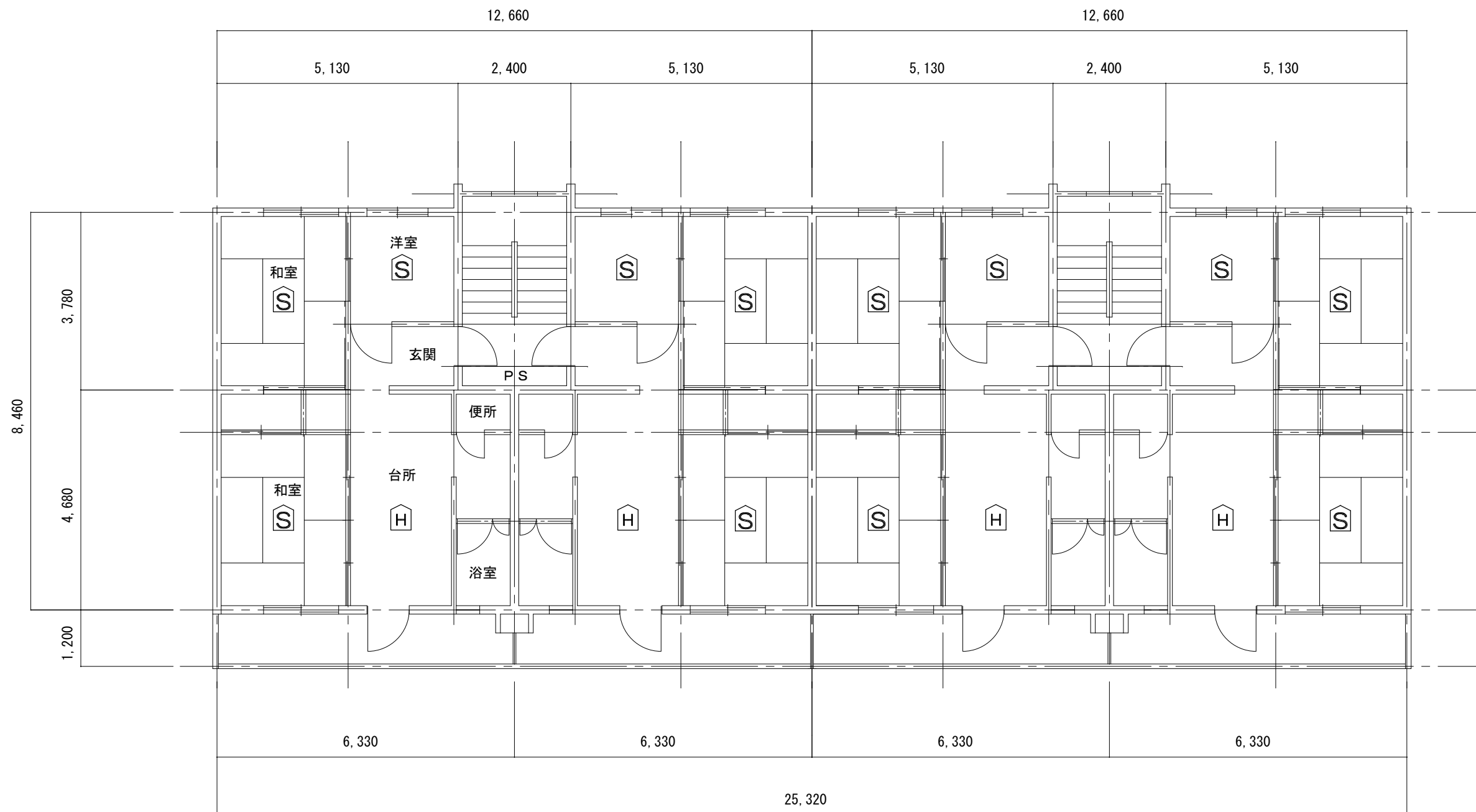
E - 1 4



野田市営住宅2号棟 1階～4階 平面図

(感知器設置数量)

階	戸数	H	S
1階	6	6	18
2階	6	6	18
3階	6	6	18
4階	6	6	18
計	24	24	72

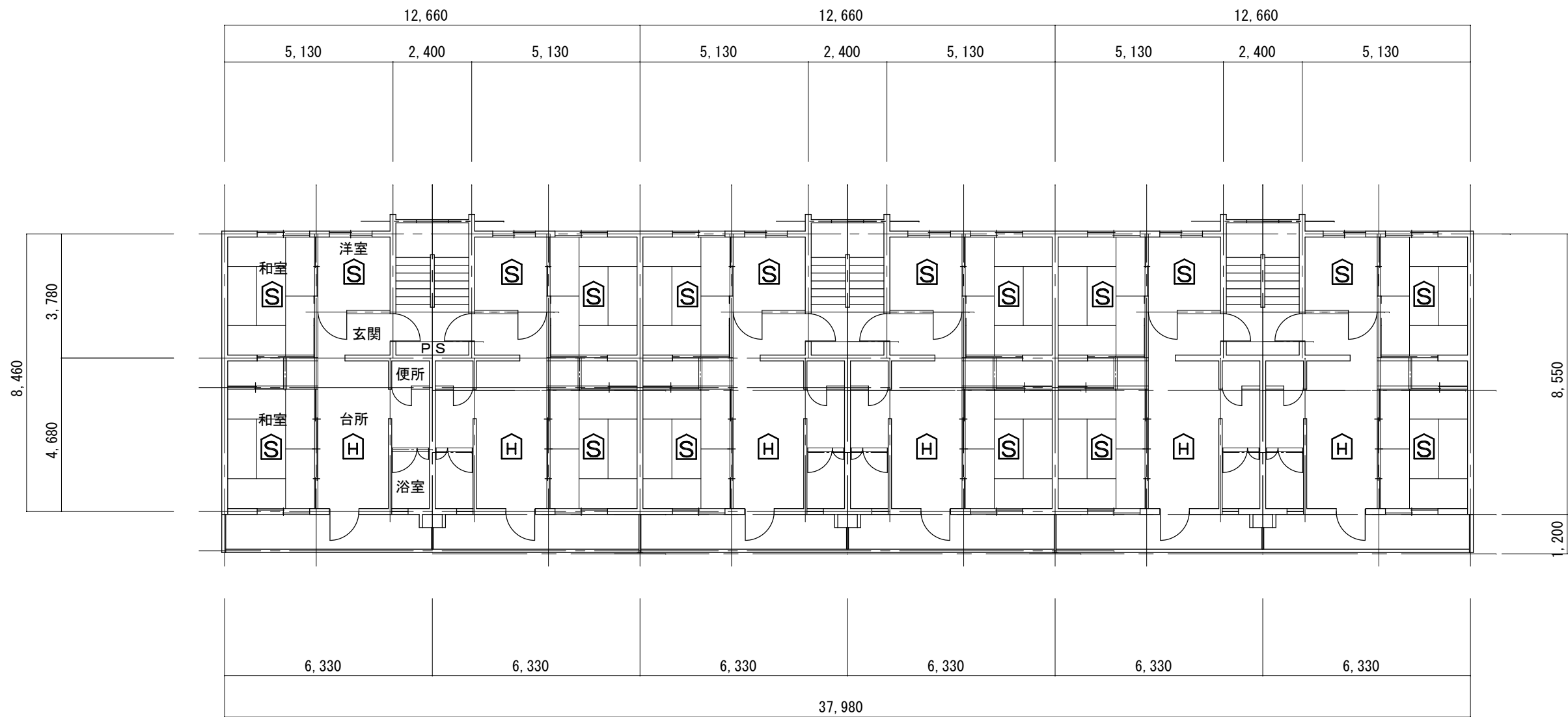


野田市営住宅3号棟 1階～3階 平面図

(感知器設置数量)

階	戸数	H	S
1階	4	4	12
2階	4	4	12
3階	4	4	12
計	12	12	36





野田市営住宅4号棟 1階～3階 平面図

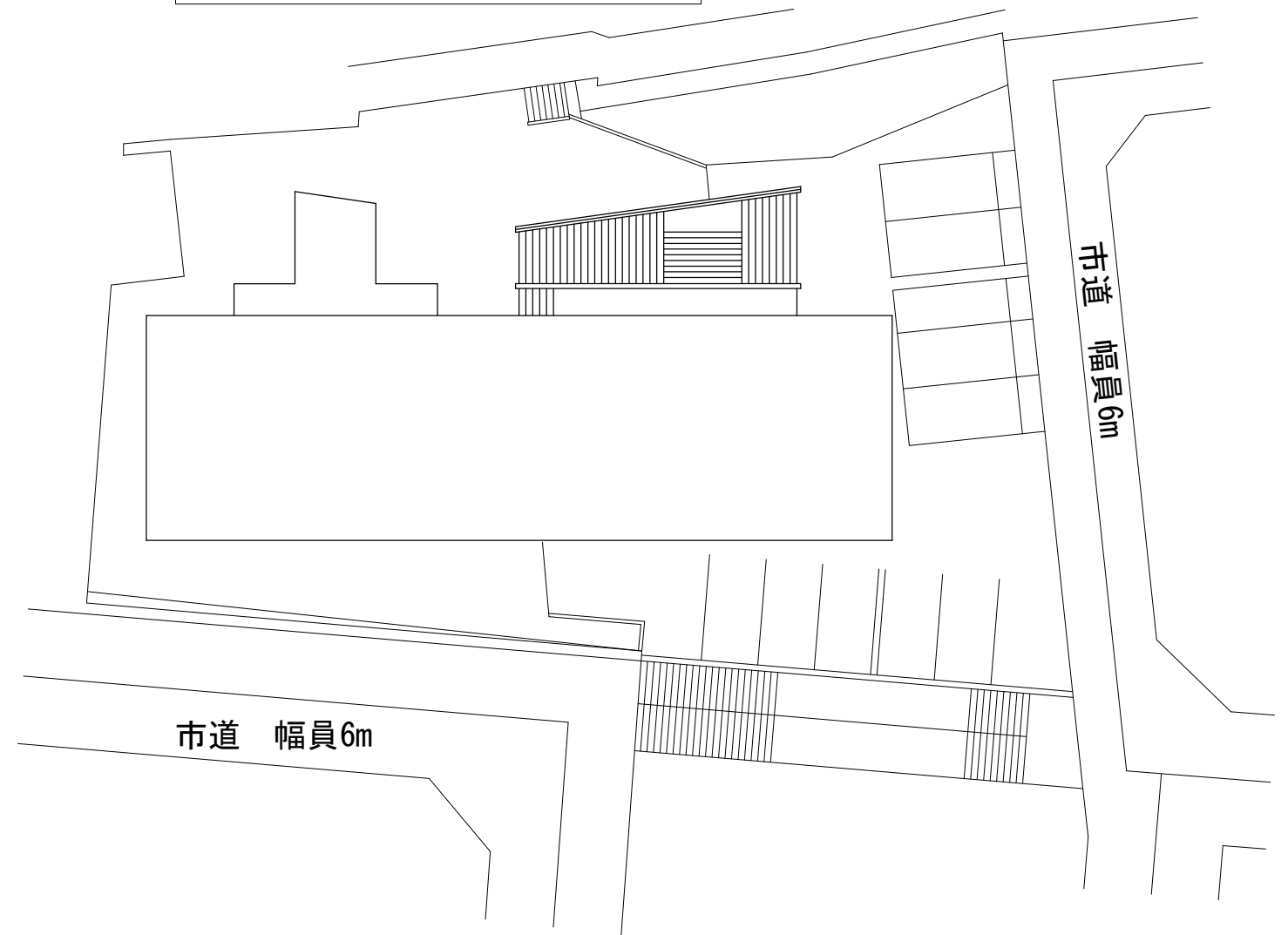
（感知器設置数量）			
階	戸数	H	S
1階	6	6	18
2階	6	6	18
3階	6	6	18
計	18	18	54



施工場所

案内図

コミュニティ住宅 5号棟



配置図 S=1/300



釜石市建設部都市計画課

課長	主幹	課長補佐	設計	

工事名 市営住宅火災警報器更新（その1）工事

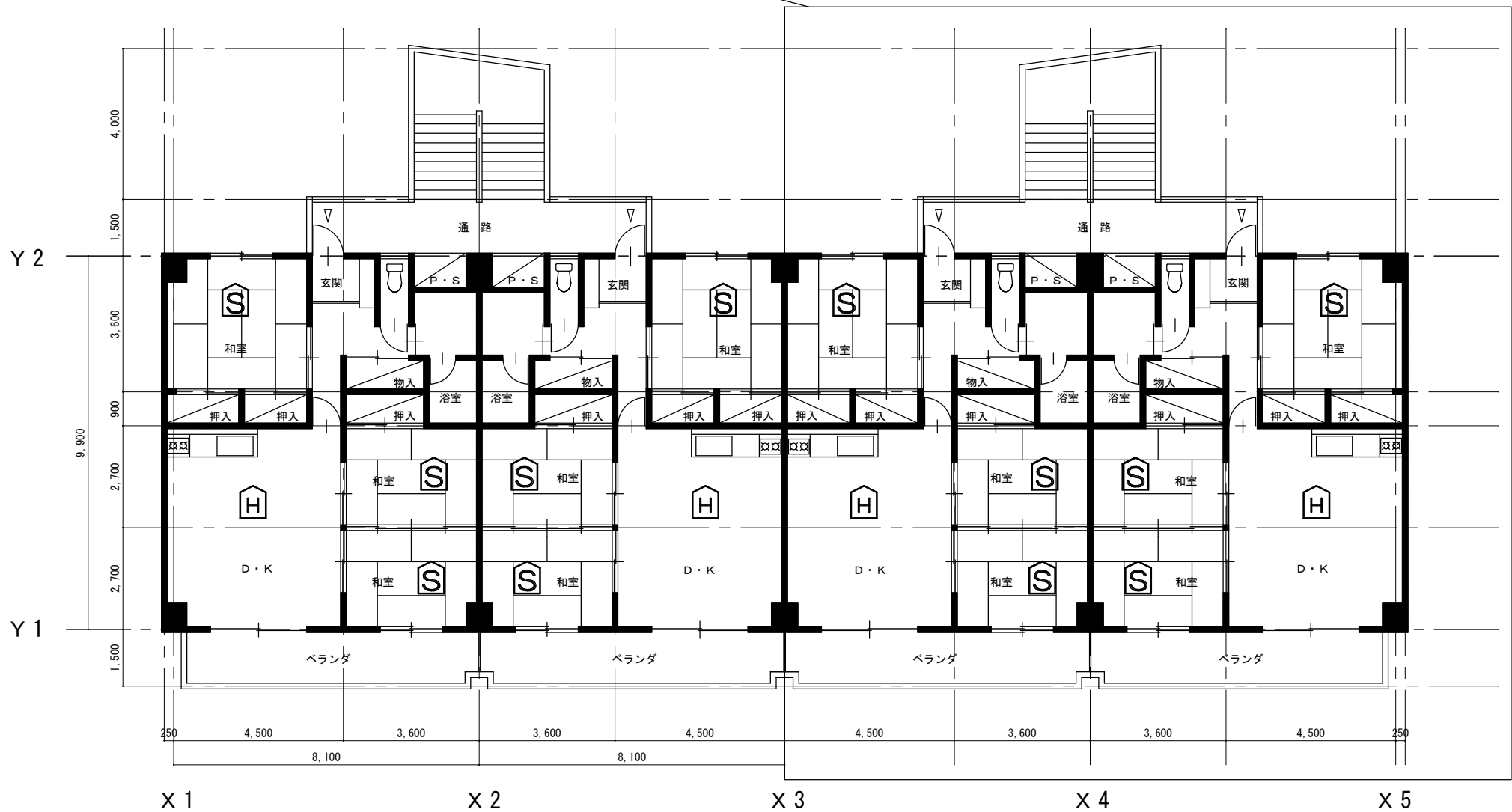
令和2年 月

縮尺 1/300

図面名 コミュニティー住宅5号棟 案内図・配置図

E-18

※3階は屋根となっているため、戸数は2戸



(感知器設置数量)

階	戸数	H	S
1階	4	3	9
2階	4	3	9
3階	2	2	6
計	10	8	24

103号, 205号は更新済みのため実施しない

コミュニティー住宅5号棟
1階～3階平面図